

療養ノートについて

1. ファイル形式

フラットファイルタイプとリングファイルタイプとでは、予算的には何れでも可能とのことです（両者とも 1000 部程度の発行部数になる予定です）。

⇒部会当日はフラットファイルタイプとリングファイルタイプとで、実際に使い勝手を見て頂きます。

1000 部単位での発行となるため、数年間（各年 200 部として 5 年間）は使用することを念頭に、十分に協議していただいた上で決定します。

2. ノート名称

沢山の候補を上げて頂きましたので、絞り込みやすいように 3 類型に分けてみました（別紙）。使用する市民の方に「療養ノート／こころのノート」の役割をすんなり伝えることができ、愛着を持って使用していただけるような名称を付けられたらと思います。

3. 発行時期の確認と運用について

4. その他

【別紙】 ノート名称候補

私自身（生き方や暮らし）を 意識した候補	エンディングノートのなも のを意識した候補	連携やサポートを意識した名 称
<ul style="list-style-type: none"> ・わたしの療養ノート ・マイノート（まい・のーと） ・私の手帳 ・わたしの暮らし（ノート） ・私の流儀（ノート） ・マイパスポート （まい・ぱす） ・IDノート ・私の生き方（ノート） ・私の路（みち）ノート ～My Way～、～My road～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・私の人生ノート ・わたしの人生ノート ・これからの私ノート ・人生ノート ～最期の笑顔に花束を～ ～最期の笑顔の為に～ ～笑顔の旅路～ ・笑顔で逝く（いく）為に ・私の逝く（いく）道～ ・ライフパスポート （人生のパスポート） 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝心ノート ・在宅情報交換ノート ・在宅医療連携ノート ・在宅医療をサポートするた めの安心ノート ・GIK（行田市在宅医療介護連 携）ノート、Gノート ・ハートサポート ・ライフサポート ・シルサポ（ノート） （シルバーをサポートする）